

高校生が市議会取材!

私たちが
見た市議会

さいたま市立浦和南高等学校写真部の皆さんが、さいたま市議会を訪問し、市議会や議員へ取材を行いました。高校生に市議会はどのように映ったのか?取材の記録をまとめました。

政策条例検討プロジェクトチームの議員さんに聞きました!

インターネット上の誹謗中傷等の防止
及び被害者支援等に関する条例
～議員提案による条例～

Q. この条例を制定した
目的は?

A. 市民からネット上で誹謗中傷を受けているなどの相談が寄せられる中、この状況を何とかしなければとの思いから制定した

Q. どんな支援・取組をして
いるの?

A.
✓ 相談窓口を設けて、被害者や誹謗中傷等を行った者への相談
✓ 研修会や学校での教育など、ネットリテラシー向上の取組

Q. 被害者のために
私たちにできることは?

A. 一人にせず、寄り添って話を聞いてあげよう

記者の目

自分がやられて嫌なことはやらない大切さを感じた

この取組が広がり、被害を受ける人が少なくなればよい

政策条例検討プロジェクトチームの議員さんに直接取材!

手話言語条例
～議員提案による条例～

Q. どうして、この条例を制定したの?

A. 手話は言語。その手話でコミュニケーションがとれる社会を目指して制定した!

Q. 検討に当たって、私たち市民の声は届いている?

A. パブリックコメントを行い、ご意見を伺った! 「手話通訳者の養成に力を入れてほしい」「学校のカリキュラムに入れては」などのご意見が届いた

記者の目

議員さんの条例に込めた思いが伝わった

記者の目

今後、手話を学べる機会が増えたらうれしい

記者の目

市民の意見も反映されていることを知った

議長・副議長を直撃!

市議会の仕組み・役割

Q. 議案の提出権は誰にあるの?

A. 市長、議員または委員会から議会に提出され、本会議において議案説明などが行われる

Q. 年齢や性別で役割に違いはあるの?

A. 年齢や性別のみをもって議員の役割に違いは生じない。さいたま市議会では、20代から80代までの議員が活動している

記者の目

たくさんの方が私たちのために、考え話合っていることを知り、感謝しなければならなかった

テーマ別
取材

議会棟には、議会ならではの場所・モノがたくさんありました。

議場



傍聴席は84席あります!

傍聴席



議場

✓ 市長・市の職員などと議員が向かい合って座る
✓ とても広く、議員の席がたくさん並んでいて、市の重要なことがここで決められているのだと実感!
✓ 後方の傍聴席で誰でも傍聴できる

議会図書室



議会図書室

✓ 議員の調査研究用に設置されている
✓ 一般の方の閲覧も可能とのこと。ぜひ活用してみたい!



委員会室



取材当日は“写真部”の表示もありました!



登退庁盤



取材後記

市議会より

浦和南高等学校写真部の皆さん、ありがとうございました。今回の取材を通じて、市議会を知っていただけたことを大変うれしく思います。これからの皆さんの成長と挑戦を応援しています。

“みんな優しく話しかけてくれてリラックスして質問できました”

“今回の取材で市議会に少し興味を持つことができました”

“質問への返答が丁寧で、こんな風に市民のことを考えて議論をしているのだと実感し、うれしかった”

“議員さんたちのことや、条例制定までの道のりを直接聞くことができた。貴重な体験だった”

“私たちには難しいことをしているのかと思っていたが、私たちの身近な生活にかかわることをしているのがわかった”